新潟大学　人を対象とする研究等倫理審査委員会　オプトアウト書式

①研究課題名	新興感染症流行時におけるメンタルヘルスに関するコホート調査 ～とくに COVID-19 について～
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
魚沼コホート研究 （魚沼地方の健康調査；研究責任者　伊藤由美)、湯沢コホート研究 （湯の街ゆざわの健康調査；研究責任者　伊藤由美）の参加者 新潟市に本社のある企業職員、魚沼圏域自治体職員	
③概要	
新型コロナウィルス(COVID-19)の流行に際し、社会的な混乱が生じていることが疑われます。目に見えない不安に対し、心理的ストレス反応が起こることがいわれていますが、感染症流行時に同様の事態が起こるかどうかは日本の一般人口においてははっきりわかっていません。そこで、新型コロナウィルス感染症の流行がこころの健康に影響するかどうか、アンケート調査を行い、分析することを計画しました。さらに、こころの健康不調に関連する因子についてコホート調査の情報と合わせて分析し、将来の健康指標への影響も検討する予定です。この調査により、新興感染症流行時のこころの健康対策に生かせるような情報を提供することを目的としています。	
④申請番号	2020-0030
⑤研究の目的・意義	新興感染症、とくに COVID-19 の流行による一般の方々の心理的ストレス反応の変化を調査し、今後の感染症流行時の精神衛生への対策に生かせるエビデンスを示すことを目標としています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2030 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	こころの健康に関するアンケート調査を配布、郵送またはコホートの定期調査時の内容に含ませていただきます。 この調査に参加いただいた企業職員、自治体職員の方で、魚沼または湯沢コホート調査にも参加されている場合には、コホートの情報を照会・利用させていただきます。 その他、うおぬま地方の健康調査と湯の街ゆざわの健康調査のベースライン調査(アンケート、健診)と追跡調査の情報やデータと、ベースライン調査時の血液尿の測定結果情報を使用します。使用する情報・データは、個人が特定されないように匿名化を行い、解析して、集団の結果として公開します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用し、地域の情報誌や健康増進医学講座のインターネットページに公表される場合がありますが、名前などの個人が特定できるような情報が公表されることはありません。

⑧利用または提供する情報の項目	魚沼コホート研究、湯沢コホート研究のアンケート調査結果、健診結果などの血液尿測定結果、異動情報・疾患罹患などの予後追跡調査の情報。
⑨利用する者の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科　健康増進医学講座 新潟大学大学院医歯学総合研究科　腎膠原病内科学分野 新潟大学大学院医歯学総合研究科　呼吸器感染症内科学分野 新潟大学大学院医歯学総合研究科　環境予防医学分野
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院医歯学総合研究科　健康増進医学講座　蒲澤佳子
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学大学院医歯学総合研究科　健康増進医学講座 氏名：蒲澤佳子 Tel：025-368-9009（旭町本部） 025-775-7876（南魚沼分室） E-mail：keikoyk@med.niigata-u.ac.jp